

マイネソーサリスの13

父 ステイゴールド

牝／栗毛／2013年4月1日生まれ・3歳春の推定体重：460kg・ビッグレッドファーム



ステイゴールド 黒鹿 1994	*サンデーサイレンス Sunday Silence (USA) 青鹿 1986	ヘイロー Halo	<i>Hail to Reason</i> Cosmah	Turn-to Nothirdchance Cosmic Bomb Almahmoud
	ゴールデンサッシュ 栗 1988	ウィッシング ウェル Wishing Well	Understanding Mountain Flower	Promised Land Pretty Ways Montparnasse Edelweiss
		*ディクタス Dictus	Sanctus Doronic	Fine Top Sanelta Worden Dulzetta
マイネソーサリス 栗 2001		ダイナサッシュ	*ノーザンテースト *ロイヤルサッシュ	Northern Dancer Lady Victoria Princely Gift Sash of Honour
	*ブライアンズタイム Brian's Time (USA) 黒鹿 1985	ロベルト Roberto	<i>Hail to Reason</i> Bramalea	Turn-to Nothirdchance Nashua Rarelea
		ケリーズ デイ Kelley's Day	Graustark Golden Trail	Ribot Flower Bowl Hasty Road Sunny Vale
	マイネマジック 鹿 1991	ギャロップダイナ	*ノーザンテースト アスコットラップ	Northern Dancer Lady Victoria *エルセンタウロ *ディーブディーン
		レッドフラッシュ	ビンゴガルー ハシワフラッシュ	*デュール フラワースウィース *フラッシュライト グランドトウキョウ

Hail to Reason 4Sx4D, *ノーザンテースト 4Sx4D

募集口数 100口

2,400万円 1口 24万円

◆母馬に出資していた方に優先出資券が発行されています。→P11参照

母系

母**マイネソーサリス**(01 *ブライアンズタイム)は5勝,愛知杯-JPN3(芝2000m),ターコイズS-OP(芝1800m),紫野特別(芝1800m),福島記念-JPN3 4着。本馬は第6仔。産駒
マイネソルシエール(08 牝 栗 *ロージズインメイ) 1勝,フローラS-G2 2着
マイネルストラノ(10 牡 青鹿 ディープインパクト) 2勝,ホープフルS-OP 2着,共同通信杯-G3 3着,⑩
マイネルマーゴ(12 牡 栗 *コンデユイト)未出走
祖母**マイネマジック**(91 ギャロップダイナ)は3勝,ルズツ特別,スイートピーS-OP 2着,クイーンS-JPN3 3着,オークス-JPN1 5着。産駒
マイネルトランプ(牡 *トニービン) 1勝,東京スポーツ杯3歳S-JPN3 5着
ドリームマジシャン(牡 *ロージズインメイ) 3勝,東海公3勝,東海ゴールドC,オータムC,オグリキャップ記念 3着,⑩
マイネルトリック(牡 *スターオブコジーン) 2勝
マイネルジャグラー(牡 *シルヴァーエンディング) 北関東公3勝
曾祖母**レッドフラッシュ**(84 ビンゴガルー)は1勝。産駒
マイネファンタジー: 1勝
マイネルグリーン:南関東⑩ 1勝,岩手公3勝,北関東公1勝
マイネルパンピー:入着,新潟公9勝
四代母**ハシワフラッシュ**(77 *フラッシュライト)は4勝,犬山特別。産駒
マイネバレンタイン: 1勝
リンダシチー: 1勝
五代母**グランドトウキョウ**(65 *ヒンドスタン)は4戦,入着。産駒
ベリーフラッシュ: 3勝,佐渡S,クイーンS 2着。産駒
| ヤノコウセイ: 2勝,野地特別
エイオサン: 5勝,府中特別,日吉特別,ステイヤーズS 4着
グランドライフ:不出走。産駒
スワビード:東海公2勝。公**フワノビート**(オグリキャップ記念)の母
六代母**キノボル**(51 *プリメロ)は1勝。**ハタノボル**(カブトヤマ記念)の母



血統と特長



種牡馬解説は135頁下段に掲載

父**ステイゴールド**は、卓越した瞬発力と敏捷性によって活躍した名馬です。産駒は華奢に出る傾向にありますが、自身と同じ体質を持っている馬はレースで結果を出しています。スプリンターやダート馬は少ないのですが、万能種牡馬といえ、早い時期から力を出す馬がいる一方、成長力のある仔が多い点も特徴です。兄姉と同様、本馬も母に似ていますが、その中でも運動神経に恵まれました。父の長所が伝わっているから軽さを感じるのですが、古馬になってからも楽しい存在であり、適性は芝の中距離あたりになるものと思われます。

母の父

ブライアンズタイム

米国産、北米5勝、フロリダダービー-G1(9F)、ペガサスH-G1(9F)。本邦2歳チャンピオンサイアー。主な産駒 ナリタブライアン(三冠、有馬記念-JPN1)、サニーブライアン(ダービー-JPN1)、タニノギムレット(ダービー-JPN1)、マヤノトップガン(天皇賞・春-JPN1)、ダンツフレーム(宝塚記念-G1)、ファレノブシス(桜花賞-JPN1)、タイムパドックス(ジャパンCダート-JPN1)、ヴィクトリー(皐月賞-JPN1)